

# 【概要版】「国際都市おおた」多文化共生推進プラン（2019～2023年度）

## 第I章 「国際都市おおた」多文化共生推進プランの基本的な考え方

### 1 策定の趣旨・背景

- 大田区では、区内在住の外国人人口は増加し続けており、2019年（平成31年）1月1日現在でその数は24,199人に達し、過去最高を記録しています。また、羽田空港を抱える大田区には、様々な国・地域から多くの外国人来訪者が訪れています。
- 多文化共生の取組を進める中で、2016年（平成28年）6月に、大田区における「国際都市」の定義を定め、「国際都市おおた」の実現に向けて指針を示すとともに、2017年（平成29年）3月12日の大田区制70周年記念式典のなかで「国際都市おおた宣言」を行いました。今後は、この宣言に基づき、より一層「国際都市おおた」の魅力を高め、誰もが安心かつ快適に生活し、また地域の中で活躍できるまちづくりを進めていくことが求められています。
- こうした背景を踏まえ、「大田区多文化共生推進プラン（改訂版）」が2018年度（平成30年度）に終了することに合わせ、新たに『「国際都市おおた」多文化共生推進プラン』を策定しました。

### 2 プランの位置づけ計画期間

- 本プランは、大田区の最上位計画である大田区基本構想の実現に向けて、各施策を具体的に実施するための個別計画として策定します。
- 本プランの計画期間は、5年とします。（2019年度～2023年度）

### 3 大田区が目指す将来像

- 本プランにおいては、以下の通り「目指すべき将来像」と、その実現に向けた「基本目標」を掲げます。

将来像	地域の力を結集し、新たな時代を切り拓いて、世界にはばたく「国際都市おおた」
基本目標	<b>○基本目標1</b> □ 外国人と日本人が地域生活において、対等な立場でよりよい関係を築けるように多文化共生意識を広げます
	<b>○基本目標2</b> □ 外国人も地域の中で安心して暮らせるまちをつくります
	<b>○基本目標3</b> □ 外国人も主体的に参画する「国際都市おおた」を推進します

## 第II章 「国際都市おおた」の実現に向けた現状と課題

### 1 外国人区民の状況

- 区内在住の外国人数は、2019年（平成31年）1月1日現在24,199人で、総人口729,534人に占める割合は、3.32%です。前計画策定時の2015年（平成27年）に比べて、外国人数は4,846人増加し、人口に占める割合が0.58%増加しています。

### 2 大田区のこれまでの取組と成果及び課題

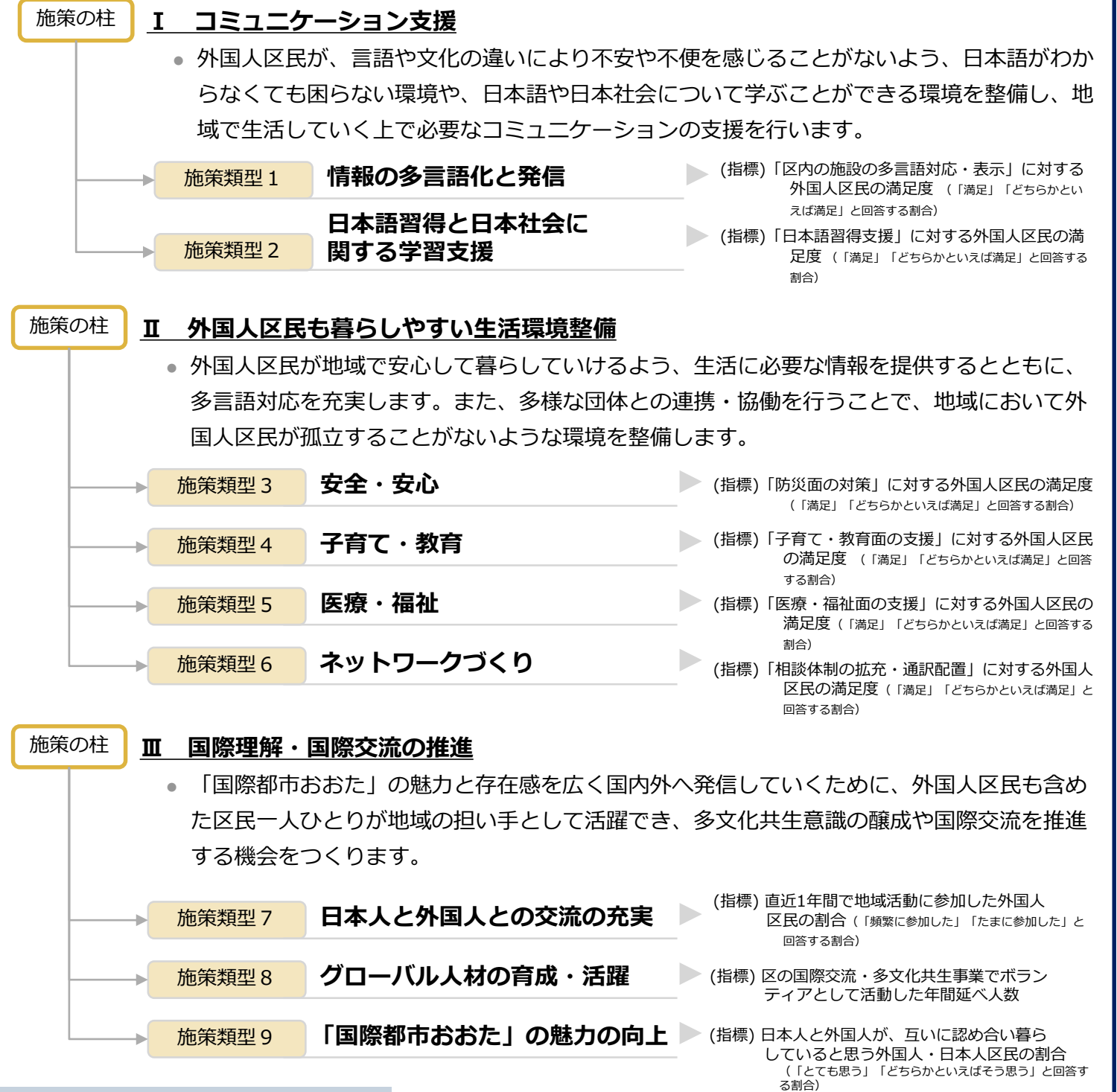
- 「国際都市おおた」の実現に向けた現状の課題として、大田区の現況やこれまでの取組、大田区多文化共生実態調査の結果より、主に次の3つの課題が挙げられます。本プランでは、これらの現状の課題を踏まえて、施策を展開します。
  - 日本語習得支援をはじめとしたコミュニケーション支援の必要性は継続
  - 日常生活支援として専門的な内容も含めた内容の拡充や多様な団体との連携が必要
  - 地域行事参加など交流の機会や、地域における外国人区民の活躍の場の創出が求められる

## 第III章 「国際都市おおた」多文化共生推進プランの推進事業

### 1 プラン体系図

- プラン体系図は裏面をご参照ください。 [詳細は裏面へ](#)

### 2 計画事業と指標



### 3 推進体制と進行管理

- 多文化共生社会の実現のためには、行政だけでなく、地域や関係団体・機関が情報を共有し連携しながら、それぞれの役割を果たしていくことが不可欠です。大田区は、区を取り巻く様々な多文化共生施策の担い手と協働し、本プランを推進していきます。
- 本プランの進行管理は、各部署からの実績報告により毎年度、計画事業ごとに進捗状況の確認を行います。その結果については、各担当部署間の全庁的な会議である国際都市連携調整会議で共有するとともに、必要に応じて事業の追加・見直し等を行います。

将来像

地域の力を結集し、新たな時代を切り拓いて、  
世界にはばたく「国際都市おおた」

基本目標

- 1 外国人と日本人が地域生活において、対等な立場でよりよい関係を築けるように多文化共生意識を広げます
- 2 外国人も地域の中で安心して暮らせるまちをつくります
- 3 外国人も主体的に参画する「国際都市おおた」を推進します

施策の柱

I  
コミュニケーション  
支援

II  
外国人区民も  
暮らしやすい  
生活環境整備

III  
国際理解・  
国際交流の推進

施策類型

統合・名称変更

1 情報の多言語化と発信

追加・名称変更

2 日本語習得と  
日本社会に関する学習支援

継続

3 安全・安心

継続

4 子育て・教育

新設

5 医療・福祉

新設

6 ネットワークづくり

新設

7 日本人と外国人との  
交流の充実

新設

8 グローバル人材の育成・活躍

新設

9 「国際都市おおた」の  
認知度向上

計画事業

- 1 区が発信する行政情報や各種申請書等の多言語化の充実
- 2 やさしい日本語活用の普及
- 3 多言語通訳サービスの拡充
- 4 身近な暮らしの情報の発信
- 5 国際都市に向けたサインの改修・整備

- 6 日本語習得支援
- 7 日本社会に関する学習機会の提供

- 8 防災意識啓発資料の多言語化
- 9 防災意識啓発イベントの拡充
- 10 災害時の多言語対応の充実

- 11 子育て支援課窓口、保育園、子ども家庭支援センター、学務課(就学窓口)での多言語対応による子育て・就学相談支援
- 12 学齢期における日本語指導の実施

- 13 多言語対応可能な医療機関情報の集約・提供
- 14 外国人向け健康・福祉・保健・衛生に関するわかりやすい情報の提供
- 15 外国人向け健康支援ボランティアの育成

- 16 外国人相談窓口の運営
- 17 国際交流団体の支援及び連携促進
- 18 多様な団体との連携・協働

- 19 日本人区民と外国人区民の交流促進
- 20 海外との多様な交流の促進
- 21 国際理解・多文化共生意識啓発の推進

- 22 国際交流ボランティアの育成・活用
- 23 学校教育におけるグローバル人材の育成推進
- 24 国際都市推進に係る職員の自己啓発支援・職員研修
- 25 外国人の就労者への支援

- 26 外国人区民の活躍
- 27 「国際都市おおた」の魅力発信
- 28 おもてなしの心の推進